

104現場を訪問し所長と懇談 働くルールの確立求め現場訪問・宣伝行動

9月13日を中心に全県で取り組まれた現場訪問および現場宣伝行動は、98人で104カ所の現場を訪問し、53現場の所長と懇談することができた。「建設技能者の確保と処遇改善、労働災害防止のための賛同書」は21現場で締結しました。

賃金の引き上げに多くの所長が賛同

賃金引き上げをテーマにした懇談では、「労務費の値上げを訴える協力会社が増えている」「個人的にはもっと賃金が上がった方がよいと思う」「物価高騰に見合った賃金を要求、上げてくれなければ工事止める勢いで交渉」と積極的な発言する所長が増えていることが特徴的でした。地域や地方ゼネコンの現場でも賃金引き上げに多くの所長が

賛同する大きな変化が生まれています。

しかし、現場実態は末端まで賃金が引きあがっておらず、最低賃金レベルの調査結果も報告されています。現場から賃金や単価の引上げを上位会社に請求・要求できるように、現場宣伝で仲間を励ます運動が今こそ求められています。全支部で現場前宣伝を実施し、ズバツとアンケートや公式LINEを活用して、仲間が抱えている生の声を集めて賃金運動につなげていきたいと思います。

担い手3法改正現場の認識なお道半ば

労働者の処遇改善や資材高騰に伴う労務費へのしわ寄せ防止などを盛り込んだ改正担い手3法が9月に施行されました。

しかし、ほとんどの現場所長に知られていない状況が現場訪問で明らかとなりました。改正法の主旨を解説した資料に興味を持つ所長もいる一方で、無関心な所長も少なくなく、1次以下の契約状況を把握していない実態が浮き彫りとなりました。今後、国が適正な人件費の目安「標準労務費」を示し、これを大きく下回る契約が違法となりま



現場帰りの仲間に宣伝チラシを渡す



(上) 賛同書を交わす横浜緑支部
(下) 所長懇談する横須賀三浦支部



横断幕を掲げて賃上げ宣伝

週休二日・4週8閉所現場での広がりを実感

週休2日制の実施について、時間外労働の上限規制が建設業にも適用されて以降、週40時間以内の労働に収める様々な取り組みが各現場で広がっていることがうかがえました。また、4週8

周知徹底が必要です。

ベロッパの理解も進んでいると報告する所長も出てきており、持続可能な建設産業への転換が着実に進行していることを実感しました。

しかし、仲間の中に労働基準法への理解が十分に深まっているとは言いがたく、分単位による出勤時間の管理や法定4帳簿の整備など多くの課題を残していることも事実です。今後も土業による事業所セミナーや学習会を通じて、建設現場に働くルールを確立し、労使が安心して働き続けられる産業を目指しましょう。

予算要求ハガキ今月末まで

建設職人の命綱！ 建設国保を守ろう

秋の予算要求ハガキは厚労省から財務省に出された概算要求を財務省に現行水準の補助金を確実に確保するように訴えるための重要な運動です。

ハガキの集中投函日は11月25日から29日まで。まだ手元にハガキが残っている方やもう一回りの協力が可能な方は、群・分会役員までお寄せください。また、予算要求ハガキとあわせて、11月21日に、県内選出国会議員への要請行動と日比谷野外



音楽堂で予算要求集会が開催されます。裏金と統一教会問題で顔ぶれが一変した国会に「建設国保を守れ」の声を届けます。

主治医の意見書を優先せよ！

なくせじん肺全国キャラバン神奈川行動

「なくせじん肺全国キャラバン」は、1990年から毎年1回、じん肺・アスベスト被害の根絶をメインスローガンとして、47都道府県全てにおいて様々な運動を展開しています。建設アスベスト訴訟のみならず、筑

豊じん肺や全国トンネルじん肺根絶訴訟、大阪泉南アスベスト国賠訴訟などで国の加害責任を認めさせ、被害者の救済と多くの制度改革を実現してきました。



労働局職員と交渉する仲間

第35回となる全国キャラバンは10月9日、神奈川県労働局と交渉を行いました。この間、労災申請に対する審査において、主治医の意見書より地方労災医員の独自の見解が優先される事例について、特に右綿関連疾病の認定基準に存在しないCT画像による適格性の判断を是正することを求めました。

仕事体験コーナーに

鈴なりの列 「横浜」

9月29日に菊名池公園で「どけん祭り&住宅デー」を開催しました。心配された空模様も持ちこたえ、各模擬店の飲食店ブースはほぼ売り切れました。子どもクジやスーパールすくい・ヨーヨー釣りには絶えず子ども達の行列ができ、体験コーナーではミニコンボに48人、塗装体験に約40人以上が参加し、普段なかなかできない経験を楽しんでいます。また、「ど



太鼓の響きが会場を盛り上げる

ん鼓」の太鼓演奏が会場を盛り上げました。どけん祭りの終盤には、秋の組織強化拡大月間への協力訴えと対象者紹介キャンペーン抽選会が開催され、拡大目標の達成に向け決意を固めました。

新しい仲間の参加で組織強化

【横浜戸塚】

10月13日に拡大月間中盤決起集会を兼ねて、第12回どけん祭りを開催しました。当日は天気も良く千人を超える来場者を迎えました。模擬店は、マイ箸作りや丸太切り、タイアルアート体験、小型重機と記念撮影など建設業の魅力を伝える内容を中心に、近隣の飲食店や係わりのある屋台に店を依頼、関係団体も合わせて20店を超える出店となりました。特設ステージではダンスやバンド演奏が



会場を埋めつくす来場者

祭りを盛り上げました。地域に神奈川県川土建の存在をアピールでき、各分会では新しい仲間の参加もあって、支部・分会の組織強化のために重要なイベントとなりました。

副委員長 常任中執 常任中執
よこちゃん・むっくん & ガッチが行く
やっぱり群会議
横須賀三浦支部 津久井浜分会 & 野比分会



津久井浜分会の群会議の様子

今月は初めて、二つの群を訪れました。横須賀三浦支部の津久井浜分会と野比分会の群会議です。

9月16日、津久井浜分会の群会議は18時にスタート、会計さん3人がてきぱきと保険証を渡し、要請ハガキのお願い、土建まつりに遊びにおいでよとお誘いします。「天気心配だけど、生ビール、焼き肉あるよー」ある会計さんは99歳の母を介護用見守りカメラの映像で確認しながらの作業でしたが、ある組合員さんが来月から会計を手伝ってくれること

にうれしいですね！昔は忘年会に100人くらいは集まったとのこと。昔みたいに元気な分会になつてほしいですね。

9月19日、野比分会の群会議は19時から。2年前に一度、お邪魔したことがありまして、久しぶりの参加を楽しみにしていました。2年前は立ち上がったばかりの群会議で右往左往しながらの会議でしたが、今回は活動報告を含めて、しっかりと会議しています。台風10

号の被害状況の確認も丁寧です。土建まつりでは竹細工をすることになり、竹やぶに竹を取りに行つた感想を出し合います。拡大の訴えやハガキのお願いなどしっかりと会議をしていて感動です。あまりの感動に、佐藤分会長と柴田書記長とガストで懇談の時間が長引き、質問攻めに。気が付けば時計の針は23時を過ぎていました。心地よい疲れを感じながら帰路につきました。

大和支部
おのせしよた
小野瀬 将太さん
30歳(大工)

大工の道に進んだのは、19歳の時に大工をしていた友達のお父さんに誘われたことがきっかけです。以来11年が経ち、一昨年の10月に独立を決意しました。「石の上にも3年、できんじゃね？」との自信が背中を押してくれました。神奈

川土建に加入した理由は、以前に勤めていた会社で土建の組合員だったので、「独立するのなら土建」と決めていました。加入したばかりの頃は、年齢が30歳未満だったの

で、建設国保の保険料が安くて驚きました。現在はリノベーションやリフォーム、店舗改修などを手掛けており、9社と取引しています。しかし、スケジュールが常に埋

工の仕事を始めて10カ月です。直ぐに「やめる」が口癖で、ジエネレーションギャップを感じますが、最近では楽しそうに仕事に取り組むようになりました。もう1人の従業員は年上の方ですが、言つべきことははっきりと伝えるように心がけています。

組合ではインボイス制度の廃止など政治に関する運動もしています。独立してインボイス制度の不合理を実感しました。インボイス発行



兄の小野瀬将太さん(左)と弟の大瑚さん(右)

石の上にも3年、できんじゃね？

まっている状態で、1人で5人分くらいの仕事をこなしている感覚です。従業員2人の内、1人は弟の大瑚(だいこ)です。年が6歳離れた弟は、大



どけん火災共済

組合員または組合員と生計を同じくする二親等以上の親族(以下組合員等)が所有している住宅・家財に加入できます。加入時、給付事由が発生していないことを確認して下さい。

- 住宅
- 持ち家を他人に貸している
 - 元請負人として新築・増築中
 - 事務所・作業場
- 住宅+家財
- 持ち家に住んでいる
 - 別棟・別荘
 - ※家財だけでも加入できます
- 家財
- 借家(賃貸住宅)に住んでいる

住宅の加入基準(木造等1口60万円・鉄筋等1口30万円)

居住面積	加入限度	最大保障額	年掛金	
			木造等	鉄筋等
20坪	160口	1,600万円	9,800円	4,800円
30坪	240口	2,400万円	14,400円	7,200円
40坪	320口	3,200万円	19,200円	9,600円
50坪以上	400口	4,000万円	24,000円	12,000円

家財の加入上限と最大保障額

※別棟・別荘は100口が限度。複数物件に加入する場合、一宮等の合計は400口が限度。

契約者の年齢	居住者数				
	1人	2人	3人	4人	5人以上
29歳以下	50口 (500万円)	80口 (800万円)	90口 (900万円)	100口 (1,000万円)	140口 (1,400万円)
30~39歳	60口 (600万円)	150口 (1,500万円)	160口 (1,600万円)	180口 (1,800万円)	200口 (2,000万円)
40~49歳	90口 (900万円)	200口 (2,000万円)	200口 (2,000万円)	200口 (2,000万円)	200口 (2,000万円)
50歳以上	100口 (1,000万円)	200口 (2,000万円)	200口 (2,000万円)	200口 (2,000万円)	200口 (2,000万円)

()内の金額は最大保障額

民間損保の火災保険が大幅値上げ
どけん火災共済の見積もりを

損害保険各社でつくる損害保険料率算出機構は、個人向け火災保険料の目安となる参考純率を全国平均で13%引き上げることを発表し、10月から各社が値上げを実施しました。相次ぐ自然災害で保険金支払いが急増していることや、資材価格上昇・人件費上昇による修理費高騰を反映した形で、引き上げは直近6年

度についてもっと知識を広げたいです。当座の目標は、売り上げを更に伸ばして、法人化を目指すことです。このコーナーに登場した大工さんとも仲間になって、つながりが広がると良いですね。



仲間とつくる恒例イベント

秋の拡大月間スタート目標77名
秋の拡大月間スタート目標77名
秋の拡大月間スタート目標77名

恒例イベントで結束固める
「西相」

9月26日、根府川なみのこ村にて、秋の拡大月間、仲間増やし運動のイベント「どけん祭り」を開催しました。毎回恒例の子ども向け企画であるダンスや障害物競走は、家族で楽しめる企画で、開催を心待ちにしている仲間も多く約360人の仲間が参加しました。初めての企画となる建設国保ブースで血管年齢や握力、棒反射の測定を行い、測定結果に一喜一憂しながら健康づくりに取り組みました。どけん祭りの終盤には、各分会・青年部・パートナーの会・シニアの会・壮年部の決意表明し、全員一致団結で、目標達成やめく決意を固めました。



一致団結なら任せとけ！

機運も気温も急上昇
「川崎」

秋の拡大月間出陣式として、地引網&BBQバスツアーを98人の参加で開催しました。バス3台に分乗して湘南海岸の「殿網」に向かいました。強風をおして実施した地引網では、獲れたばかりの魚に子ども達から歓声が湧きました。最高気温が30度を超え、海水浴とBBQを心ゆくまで楽しみました。拡大目標の達成を多くの仲間が誓うことが出来ました。

58年ぶりに神奈川県で全国大会

全建総連が第65回定期大会を開催

全国建設労働組合総連合は10月23〜25日に横浜市「パシフィコ横浜」で第65回定期大会を開催。50県連・組合から13611人が参加しました。開催県として開会あいさつに登壇した益田委員長は、全国の連帯による賃上げ運動を呼びかけました。



全国の仲間を迎える神奈川県連の代表

組織拡大を通じて財政課題の克服を

物価高騰による固定費支出の増加や書記局機能の維持、向上に向けて、全建総連組合費の引上げと、支出抑制のための運動、業務の見直し方針が提案されました。規約改定を伴う提起に対し、神奈川県連から選出された代表が本会議で発言。財政的な困難に理解を示しながらも「組織拡大による課題克服を運動方針の柱にすべき」とし、安易な運動縮小につながらないように警鐘を鳴らした。

ました。

齋藤治常任中執が大会表彰を受領

長年にわたる組合活動の功労を称えられ神奈川県連から齋藤治さん(常任中央執行委員)が表彰されました。この他に神奈川県連から3人が表彰されました。



齋藤治さん

9分科会に分れて全国の経験を交流

大会2日目に行われた分科会討論は、9つの専門分野別に会場を分けて、新年度の運動方針を

朝のスープで温まる

調整すると汗をかくても冷えすぎずに快適に過ごせます。

太陽の日を浴びる

涼しくなり心地良い季節もあつという間。これからは気候の変化に身体を合わせるためにも体調管理が大切になります。

身体を冷やさない

まずは気温や湿度が

市川可奈子保健師の

健康の

ススメ

まずは気温や湿度が着には保温性のよいものを組み合わせ、重ね着で

冬は日照時間が短くなることでセロトニンというホルモンの分泌が減り気分が落ち込みやすくなります。外出がおっくうになる季節ですが、太陽の日を浴びることをこころがけ外出したり、カーテンを開け室内を明るく保つようにしましょう。出来れば1日1回は30分位のウォーキングが出来るといいですね。

書記局員募集

■募集対象

建設労働者の賃金・労働条件の改善運動等に熱意のある方
デスクワークや事務処理に長けた方、または経験者

■給与

基本賃金(年齢給・勤続給*1年経過後より)、年2回定期昇給
例) 25歳で入局の場合
年齢給205,920円+書記局手当65,900円 賞与年2回 *査定あり

その他、書記局手当(みなし残業手当)・時間外手当・通勤手当・扶養手当

■応募方法

履歴書と職務経歴書を「本部採用担当者宛」に郵送
詳細は毎月配布された募集チラシをご覧ください。



満員の社会保障分科会(上)
報告をする小森代議員(下)



活発な討議を通じて練り上げました。社会保障に関する分科会に出席した小森代議員は、予算要請ハガキ運動を大きく前進させるため、運動の意義と成果を4コマ漫画にまとめたチラシを作成し、仲間に協力を呼び掛けた経験を報告しました。福岡県建設労働組合の仲間からは「福岡でも取り組みたい」と賛辞が送られ、データ資料の提供を求められました。

教育宣伝の分科会では、機関紙発行100号ごとの記念表彰が行われ、厚木支部(いつもニコニコ・200号)、横浜支部パートナーの会(ほほえみ・400号)に表彰状が授与されました。

技術センターだより

資格講習会のご案内

神奈川県連の講習

●丸のこ等取扱い作業従事者教育

(受講料: 6,000円、休憩を除く4時間講習)
11月24日(日) 会場: 厚木支部

●有機溶剤作業主任者技能講習

(受講料: 14,000円、休憩を除く13時間講習)
12月1日(日)~2日(月) 会場: 横須賀三浦支部
2025年3月9日(日)~10(月)
会場: 建設プラザかながわ

●職長・安全衛生責任者教育

(リスクアセスメント含)
2月16日(日)~17日(月)
会場: 建設プラザかながわ

神奈川県建設労連の講習

※支部を通じて神奈川県連に申込みして下さい。

●地山掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習

(受講料: 15,000円、休憩を除く17時間講習)

11月20日(水)~22日(金)
会場: 建設プラザかながわ

●職長・安全衛生責任者【能力向上】教育

(受講料: 8,000円、休憩を除く6時間講習)
11月26日(火) 会場: 建設プラザかながわ

●石綿作業主任者技能講習

(受講料: 10,000円、休憩を除く12時間講習)
12月4日(水)~5日(木)
会場: 建設プラザかながわ

●低圧電気取扱業務 特別教育

(受講料: 8,000円、休憩を除く8時間講習)
2024年1月29日(水)
会場: 建設プラザかながわ

●足場の組立て等作業主任者【能力向上】教育

(受講料: 8,000円、休憩を除く7時間講習)
2024年1月21日(火) 会場: 建設プラザかながわ

その他の提携講習機関

PCT神奈川県教習所(旧: IHI技術教習所) コマツ教習所
PEO建機教習センター(旧: 日立建機教習センター)
日建学院 総合資格学院 技術技能講習センター
等、詳細は各支部窓口にお問い合わせください。

青年部マル得援助金のお知らせ

青年部加入者の「マル得援助」の対象に「マル得資格取得祝金」に対応する国家資格等の受験料も加わりました。受験料の払込証または領収書を添付して申請を行ってください。

申し込み、問合せは所属する支部事務所へ

☆写真1枚(縦3cm×横2.4cm)を用意。無帽、無背景、上三分身、頭髪を含め顔、体を写真内に収める。(顔、髪、顎の見切れは受付不可)
☆公的機関の発行した身分証明書で氏名・住所・生年月日の確認をします。
☆日程変更や中止になる場合もあることをご留意ください。
☆無断欠席、当日のキャンセルによる受講料の返還には応じかねます。
※募集の締切りは開催日2週前の平日に当センター必着です。申請書・写真・添付資料、受講料を準備して支部で申し込みをし、支部・単組は速やかに提出してください。
※作業主任者講習、職長・安責教育、準備講座、JW-CADの申し込みには、労働者の方は雇用保険被保険者資格取得等確認通知書、一人親方は労災保険加入証のコピー添付と、番号の申請書記入。また、最終学歴の記入をお願いします。